

令和 3 年度

事業所種別 A

エネルギー起源CO₂排出量算定資料
(A事業所, Bテナント等事業所用)

資料作成日 令和5年1月10日

1 事業所の概要

名称 (A事業所の場合、 代表事業所名称)	蕨市役所 本庁		
所在地	埼玉県蕨市中央5丁目14番15号		
事業所番号	210300		
原油換算エネルギー使用量	1,915	kL	
エネルギー起源CO ₂ 排出量	3,526	t-CO ₂	

特殊条件の設定

(1) 高効率コージェネレーションシステム
からの電気及び熱の受入れに関する削減量

削減量
t-CO ₂

(2) 低炭素電力の受入による削減量

削減量
229 t-CO ₂

(2) 都市ガスの熱量 ※都市ガス供給会社の定格値以外を使用する場合のみ設定する

供給会社名称	種別	熱量 (MJ/Nm ³)

(3) 都市ガス・LPG以外の気体燃料

燃料の種類	圧力 (kPa)	温度 (°C)
その他可燃性]天然ガス		
コークス炉ガス		
高炉ガス		
転炉ガス		

(4) その他の燃料

	燃料の種類	単位	単位発熱量	排出係数
①			GJ/	t-C/GJ
②			GJ/	t-C/GJ

(5) 自ら生成した熱・電気を事業者外に供給する場合の排出係数

区分	排出係数	区分	排出係数
自ら生成した熱	t-CO ₂ /GJ	自ら生成した電気	t-CO ₂ /kWh

2 燃料等使用量

排出活動の種類	燃料等の種類	都市ガスに係る情報		単位	燃料等使用量	
		メーター種	区分：供給熱量		令和3年度	合計
① 事業所内へ供給される燃料等使用量						
電気の使用	昼夜不明またはその他からの買電			kWh	6,138,208.0	6,138,208.0
燃料の使用	灯油			L	1,508.0	1,508.0
燃料の使用	A重油			L	1,440.0	1,440.0
燃料の使用	液化石油ガス_LPG_プロパン			m3	150.0	150.0
燃料の使用	都市ガス	低圧用	13A : 45MJ/Nm3	m3	326,453.0	326,453.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
② ①のうち算定対象から除く燃料等使用量						
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
③ 再生可能エネルギーに係るもの						
						0.0
						0.0
						0.0

6 低炭素電力削減量計算

	低炭素電力事業者	供給された電力メニューの名称	国が告示したメニューの名称	調整後排出係数 (t-CO2/千kWh)	低炭素電力受入量 合計※ (千kWh)	低炭素電力削減量 (t-CO2)
1	荏原環境プラント株式会社	A	A	0.000	463	229
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

※ 算定対象から除外する電力受入量等を控除後

低炭素電力削減量合計 (t-CO2)
229

4 燃料等使用量及びエネルギー起源CO₂排出量 (自動計算)

蔵市役所 本庁

種 類	使用量 (端数処理前)	使用量 (端数処理後)	単位当たり発熱量	熱 量	原油換算	原油換算 使用量	排出係数	二酸化炭素 排 出 量		
		①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑥ ×44/12 t-CO ₂		
				GJ	kL/GJ	kL				
燃料及び熱	原油 (コンデンセートを除く)	kL	kL	38.20 GJ/kL	0.0258		0.0187 t-C/GJ			
	原油のうちコンデンセート (NGL)	kL	kL	35.30 GJ/kL			0.0184 t-C/GJ			
	揮発油 (ガソリン)	kL	kL	34.60 GJ/kL			0.0183 t-C/GJ			
	ナフサ	kL	kL	33.60 GJ/kL			0.0182 t-C/GJ			
	灯油	1,508 kL	2 kL	36.70 GJ/kL		73	2	0.0185 t-C/GJ	5	
	軽油	kL	kL	37.70 GJ/kL				0.0187 t-C/GJ		
	A重油	1.44 kL	1 kL	39.10 GJ/kL		39	1	0.0189 t-C/GJ	3	
	B・C重油	kL	kL	41.90 GJ/kL				0.0195 t-C/GJ		
	石油アスファルト	t	t	40.90 GJ/t				0.0208 t-C/GJ		
	石油コークス	t	t	29.90 GJ/t				0.0254 t-C/GJ		
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)	t	t		50.80 GJ/t			0.0161 t-C/GJ	
		石油系炭化水素ガス	千Nm ³	千Nm ³		44.90 GJ/千Nm ³			0.0142 t-C/GJ	
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t	t		54.60 GJ/t			0.0135 t-C/GJ	
		その他可燃性天然ガス	千Nm ³	千Nm ³		43.50 GJ/千Nm ³			0.0139 t-C/GJ	
	石炭	原料炭	t	t		29.00 GJ/t			0.0245 t-C/GJ	
		一般炭	t	t		25.70 GJ/t			0.0247 t-C/GJ	
		無煙炭	t	t		26.90 GJ/t			0.0255 t-C/GJ	
	石炭コークス	t	t	29.40 GJ/t				0.0294 t-C/GJ		
	コールターール	t	t	37.30 GJ/t				0.0209 t-C/GJ		
	コークス炉ガス	千Nm ³	千Nm ³	21.10 GJ/千Nm ³				0.0110 t-C/GJ		
	高炉ガス	千Nm ³	千Nm ³	3.41 GJ/千Nm ³				0.0263 t-C/GJ		
	転炉ガス	千Nm ³	千Nm ³	8.41 GJ/千Nm ³				0.0384 t-C/GJ		
	その他燃料	都市ガス	13A:45MJ/m ³	316 千Nm ³		45.00 GJ/千Nm ³	14,220	367	0.0136 t-C/GJ	709
13A:46.04MJ/m ³				千Nm ³	46.04 GJ/千Nm ³		0.0136 t-C/GJ			
				千Nm ³						
					GJ/		t-C/GJ			
				GJ/		t-C/GJ				
		①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×⑥		
産業用蒸気	GJ	GJ	1.02 GJ/GJ		0.0258		0.060 t-CO ₂ /GJ			
産業用以外の蒸気	GJ	GJ	1.36 GJ/GJ			0.057 t-CO ₂ /GJ				
温 水	GJ	GJ	1.36 GJ/GJ			0.057 t-CO ₂ /GJ				
冷 水	GJ	GJ	1.36 GJ/GJ			0.057 t-CO ₂ /GJ				
再生可能エネルギーの環境価値を移転した熱	GJ	GJ				0.057 t-CO ₂ /GJ				
小 計				14,333		370		717		
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間 (8時~22時)	千kWh	千kWh	9.97 GJ/千kWh	0.0258		0.495 t-CO ₂ /千kWh		
		夜間 (22時~翌8時)	千kWh	千kWh	9.28 GJ/千kWh			0.495 t-CO ₂ /千kWh		
	その他の買電 (昼夜不明の場合を含む)	6138.208 千kWh	6,138 千kWh	9.76 GJ/千kWh	59,907		1,546	0.495 t-CO ₂ /千kWh	3,038	
	再生可能エネルギーの環境価値を移転した電気	千kWh	千kWh					0.495 t-CO ₂ /千kWh		
	再生可能エネルギーを自家消費した電気	千kWh	千kWh					0.495 t-CO ₂ /千kWh		
	小 計				59,907			1,546		3,038
外部供給	自ら生成した熱の供給	GJ	GJ				t-CO ₂ GJ			
	自ら生成した電力の供給	千kWh	千kWh				t-CO ₂ 千kWh			
	小 計									
高効率エネルギーシステムからの電熱及び熱の受入による削減量										
低炭素電力の受入による削減量								-229		
合 計				74,239	0.0258	1,915		3,526		

エネルギー起源CO₂